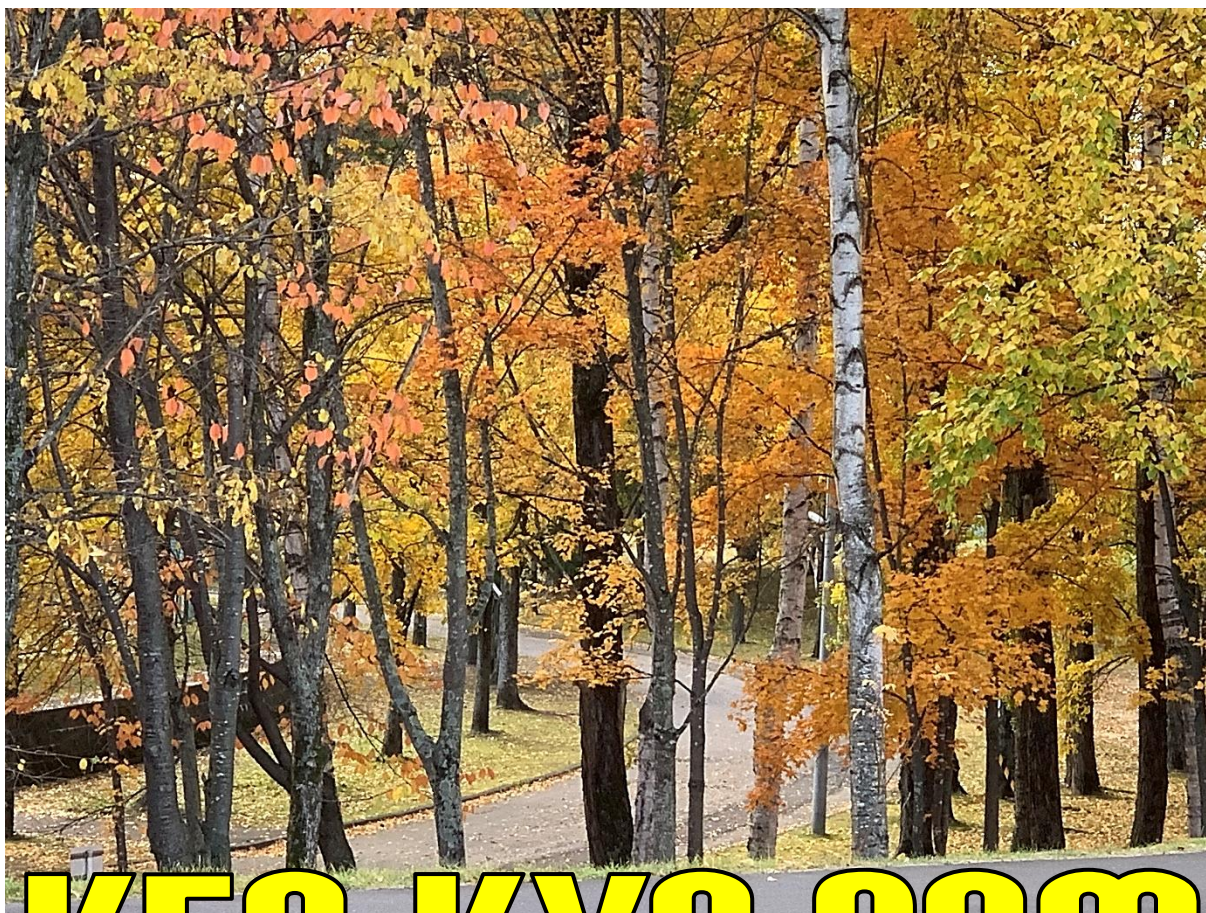




KEN-KYO.COM

127

2025



北見建設業協会 R7・10・27 発行

建協レクリエーション

9月13日、恒例の建協レクリエーションが行われ、ゴルフに10名、ボウリングに15名が参加しそれぞれ汗を流した。同日夜、オホーツクピアファクトリーにおいて懇親会が開かれた。





ゴルフ優勝 小泉 富裕氏



ボウリング優勝 吉澤 秀司氏

成績表

ゴルフの部			ボウリングの部		
優 勝	小泉 富裕	(村井小泉建設)	優 勝	吉澤 秀司	(大地建設)
準優勝	岡本 郷	(岡本建設)	準優勝	鈴木理津子	(小西工業)
1 位	宮本 隆	(天内工務店)	1 位	堀田 幸恵	(小西工業)

中学生の職場体験学習

北見市立北中学校より、本年も職場体験学習への協力要請を受け、9月25日(木)に実施された。授業の一環で2年生が市内のあらゆる分野の企業を訪れ、職業を体験するもので、当日4名の生徒が訪れた。今年は北成建設さん、岡本建設さんの工事現場で実施された





工事繁忙期における建設産業交通事故防止集会並びに講演会

工事繁忙期における建設産業交通事故防止集会並びに講演会が9月29日開催された。優良運転者の表彰が行われ、舗装協会より工藤基さん（ホクエー）が代表して参加全員で交通安全5つの誓い唱和して集会を終了した。

（敬称略）

20年以上表彰	満 15 年表彰	満 10 年表彰
佐藤 貴幸 （時枝工業）	熊谷 玲美 （北洋建設）	大江 秀範 （天内工務店）
堀籠 正明 （北辰工業）	鈴木 良太 （北辰工業）	山田 卓矢 （天内工業）
		川又 剛太 （天内工業）
		板垣 英二 （時枝工業）
		大橋 利章 （時枝工業）



技能まつり

10月4日恒例の技能まつりが開催され、総務委員会のメンバーで餅つきを行った。併せて来場者に餅まきも行い祭りを盛り上げた。



10月の動向

10月30日(木) 第10回 理事会 14:00

月下独酌

▼国会は衆議院と参議院それぞれで総理大臣指名選挙を行い、自民党の高市総裁を第104代総理大臣が選出した。憲政史上初の女性総理の誕生だ。ヒラリーもカマラの成しえなかったガラスの天井を見事に打ち破った。世界でもすでに女性のトップが活躍している。イタリアのメローニ首相やメキシコのシェインバウム大統領らがいる。▼総裁選出された時、「ワークライフバランスを捨てる。働いて、働いて、働いていく。」この言葉にすかさずメディアのバッシングだ。少数与党という前任者の負の遺産を背負ってのスタートだ。メディアが叩けばたたくほど高市政権の支持率が上昇する。これが今のトレンドだ。

▼2025年のノーベル賞では、日本の坂口志文氏が生理学・医学賞を、北川進氏が化学賞を受賞した。サイエンスの世界における日本の存在感を示す結果と言ってよいだろう。

▼9月、フェリーニ監督の『8 1/2』、ヴィスコンティ監督の『山猫』といった名作に出演した20世紀イタリア映画界を代表する俳優、クラウディア・カルディナーレが死去した。MM（マリリン・モンロー）、BB（ブリジット・バルドー）と並び、（CC）の愛称で映画ファンに愛された女優であった。個人的には『鞆を持った女』、『ブーベの恋人』が忘れられない。（郷記）



Kensetsu News

2025/09/05 全建会員、受注状況と利益が悪化傾向／発注量減少、技術者不足や資機材高騰要因
【建設工業新聞 09月 05日 1面記事掲載】

全国建設業協会（全建、今井雅則会長）が実施した調査で、傘下の都道府県協会に加盟する建設会社の工事受注と利益の悪化が鮮明になった。全体の48・1％が「受注状況が悪化している」と回答し、利益も40・8％が「悪化している」と答えた。背景には公共工事の発注量減少、技術者不足、資機材価格の高騰などがある。現場管理費や一般管理費の増加も利益を圧迫している実態が、調査結果から明確に読み取れる。

調査は「発注関係事務の運用状況等に関するアンケート」として6、7月に実施。加盟1891社から回答を得た。

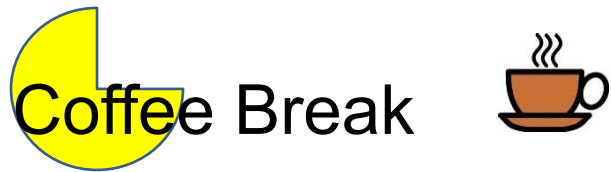
直近1年（2024年6月1日～25年5月31日）の受注状況を前年と比較した結果、「悪い」「悪化してきた」との回答は48・1％で、前年（39・6％）から約10ポイント増加した。地域別では東北が59・0％と最も高く、四国（52・7％）、中部（52・3％）が続いた。

受注悪化の要因（複数回答）では、「公共工事の発注量減少」が87・3％と突出する。「技術者不足」（52・0％）、「競争激化」（46・6％）が多くの企業に共通していた。自由記述では「安定した受注につながる入札制度を望む」との意見がある一方、「発注量そのものが少なく、価格競争に陥る」と訴える声もあり、地域建設業の厳しい実情が示された。

利益状況も受注と同様に悪化している。「悪い」「悪化してきた」との回答は40・8％で、前年から3・6ポイント増えた。地域別では東北（49・8％）、四国（49・7％）、北陸（45・4％）が高い割合を示した。利益悪化の要因も「発注量の減少」「技術者不足」「競争激化」が上位に挙げられている。

利益を圧迫する具体的な事例として、「工期延長による追加労務費が反映されず赤字となる」「資材価格や労務費の上昇に設計単価が追いつかない」「現場条件や施工難度が設計歩掛かりと乖離（かいり）し、単価引き上げでも赤字になる」といった声が寄せられた。設計労務単価は上昇傾向にあるが、現場の実態との隔たりが依然として存在している。

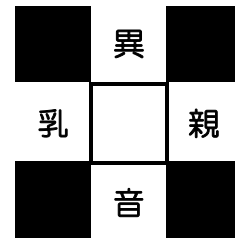
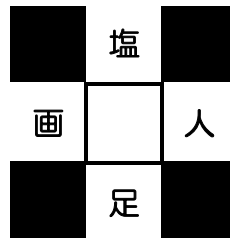
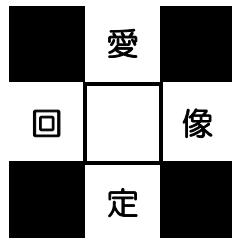
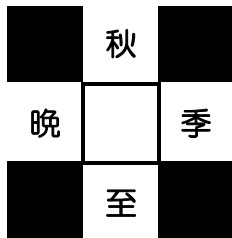
受注競争の激化、人材不足、資機材や人件費の高止まりが、地域建設業の経営を圧迫し続けている。利益確保が困難な状況は解消されておらず、持続的な経営環境の構築で早急な対応が求められている。



仕事の手を休め、リフレッシュしては・・・(第 127 号)

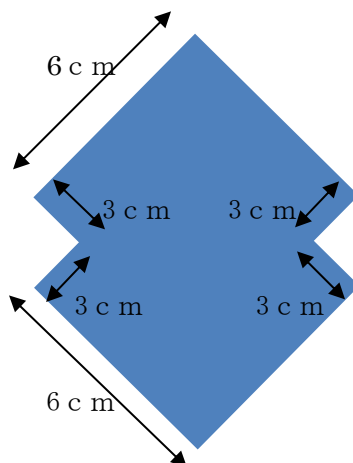
◆国語の問題

問題 1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。



◆算数の問題

問題 1 次の図形の面積を求めなさい。



答え

第 126 号の解答

◆国語の問題

問題 1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

	口	
脳	裏	方
	声	

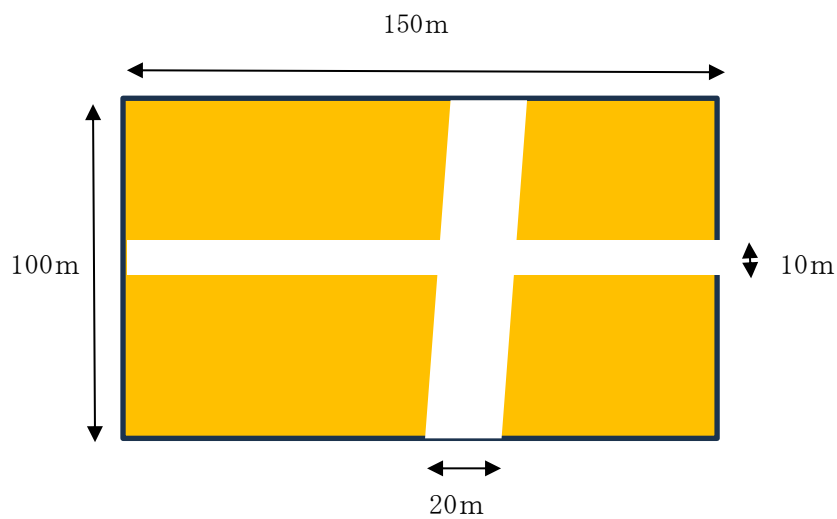
	英	
探	検	索
	証	

	通	
転	勤	務
	労	

	以	
下	降	雨
	車	

◆算数の問題

問題 1 次の長方形の黄色い部分の面積を求めなさい。



答え 11700m²